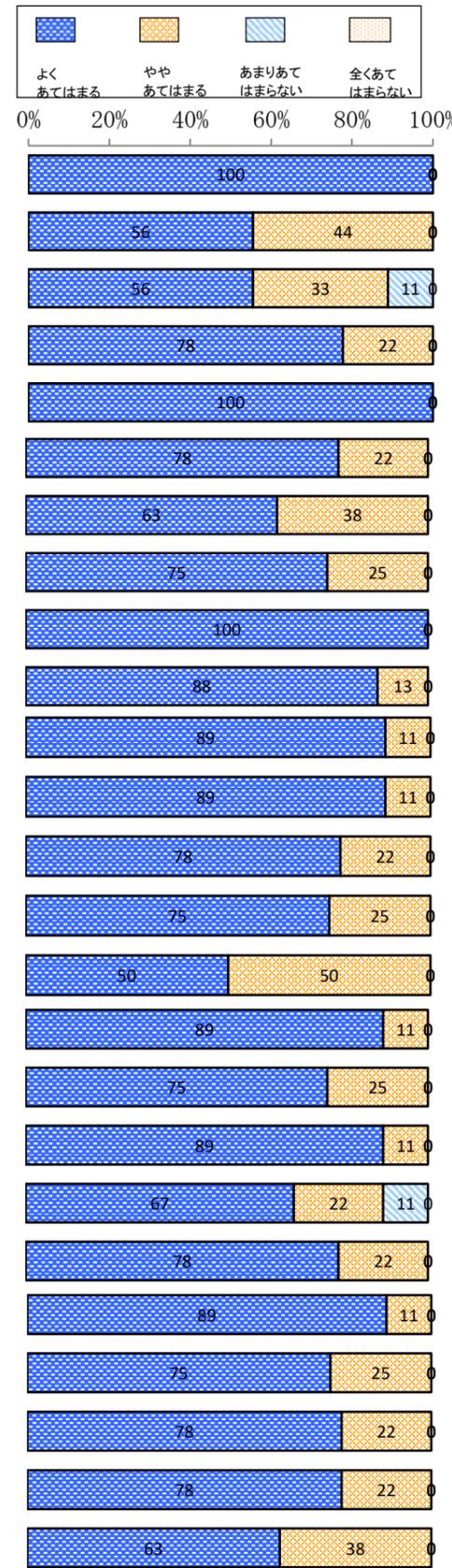


	評価項目	評価結果	評価結果			
			A	B	C	D
学校全体の様子	1 教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	9	0	0	0
	2 児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	5	4	0	0
	3 基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	5	3	1	0
	4 児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	7	2	0	0
	5 健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	9	0	0	0
学力向上の取組	6 分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	7	2	0	0
	7 個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	5	3	0	0
	8 学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	6	2	0	0
	9 情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	8	0	0	0
	10 学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	7	1	0	0
社会性・人間性の育成	11 人権教育	自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	8	1	0	0
	12 道徳教育	生命を大切にする気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐむ教育を行っている。	8	1	0	0
	13 教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	7	2	0	0
	14 人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	6	2	0	0
	15 自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	4	4	0	0
保護者・地域との連携	16 情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	8	1	0	0
	17 相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧を受け止め、適切な対応をしている。	6	2	0	0
	18 学校への参加	学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	8	1	0	0
	19 地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	6	2	1	0
	20 意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	7	2	0	0
各学校の特色ある教育	21 特色ある教育活動	英語の授業では、児童が英語に慣れ親しみ積極的に英語で自分の思いを伝えようとしたり、コミュニケーションを図ろうとしたりする。	8	1	0	0
	22 基礎・基本の定着	マスタータイム（計算・漢字等の習熟の時間）やあらかわ寺子屋を設け、一人一人が基礎・基本の力を身に付けている。	6	2	0	0
	23 自主的な休み時間の活用	朝休みや放課後、スーパー昼休みには、元気に体を動かしたり、図書室や学級のある本を読んだりしている。	7	2	0	0
	24 感染症予防の徹底	欠席の連絡方法の変更や朝の検温の徹底等、感染症を予防するために応じた対応をしている。	7	2	0	0
	25 外部人材の活用	オリンピックや水道キャラバン、JICA等の外部人材を活用して、多彩な教育活動の充実を図っている。	5	3	0	0

(人数)



(%)

評価委員会からのコメント

教育目標や方針を保護者が理解し、児童を安心して学校に通わせているという評価を得られている。非常に学びやすい環境である。

児童の肯定的評価94%、保護者の肯定的評価95%と、毎日生き生きとした楽しい学校生活を送っている様子がうかがえる。

人間生活の中で基本的生活習慣を身に付けることは、とても大切なことなので、引き続きご指導を宜しくお願いします。

児童の肯定的評価80%のうち「よくあてはまる」が24%である。「ややあてはまる」と回答した児童に対し、励ましながらより傾聴して伸ばしてほしい。

定期的に避難訓練を行い、児童は、安全に対しての意識が身に付いていると感じている結果だと思う。登校班では、班長さんを中心に、列を乱さず元気に登校している。

「ややあてはまる」が50%なので、「よくあてはまる」の項目への可能性が高いと思うので、引き続き指導をよろしくお願ひします。どの教室も、めあてを黒板に書き分りやすい授業を行っている。

教室や廊下の掲示物に、授業の様子や児童の個性が表れている。児童と保護者のBの数値の差は、家庭でのコミュニケーションの不足によるものと考えられる。

学習習慣が定着するには、家庭での協力が必須だと思うが、寄り添う時間がないのではないかと考えられる。

一人一台のタブレットが、オンライン授業等でより一層活用されたことが功を奏したのではないかと。

校長先生からの読書賞（シールやメダル）が、児童の励みになっている。蔵書が充実しているので、学びたい時に学べるチャンスがより広がっていると思う。

豊かな人権感覚を育てる教育は、教育現場と家庭が協力してこそより一層効果が表れると思う。人権標語を相手の気持ちや自分のことをしっかりと考えて書いている。

いじめや差別などの道徳授業は、しっかり行っている。善悪の判断を育てる教育を今後も続けてほしい。学校・家庭・地域が一体となって「人の道」を育てることが大切だと思う。

保護者へは相談する場所があること、児童には安心して話せる場所があることを再度伝え、一人で抱え込まない雰囲気づくりをお願いします。

体験活動を充実させながら人間関係が築けていることは、よいことだと思う。個人の考え、自主性を認め楽しそうにチャレンジしている。

工夫をし、率先して活動を進めていける環境づくりをしていることは児童にとって良いことだと思う。

色々な方法で、情報発信をいただいているので、保護者の方々に理解していただいていると思う。

学校が、児童や保護者の相談に対して、丁寧に対応していることの表れだと思う。

運動会、音楽会、宿泊行事等の開催は、先生方の努力と工夫の賜物です。「よく分からない」の回答は、感染症防止の為、学校への参加が実施できなかったことによると思う。

コロナ禍で、地域活動が減少したが、創立70周年を通して、学校やPTA、地域が一体となり、風船飛ばし等、様々な行事に取り組めた。

意見、要望を受け止め、改善したにもかかわらず「よく分からない」と回答した方へは、継続して周知をする必要がある。

外国人の先生や英語アドバイザー、担任の先生と、英語のみの授業を行っておりとても感心した。外国語を理解し習得するには、時間をかけ、児童が興味・関心をもつことだと思う。

習熟度別学習や寺子屋で、理解できていないところはどこか、個々に寄り添い指導を続けていくしかないと思う。

児童の肯定的評価87%、保護者の肯定的評価92%と、学校生活が楽しいと感じている児童が多いことは素晴らしいことだと思う。

コロナ禍では、先生方が感染症防止対策に力を尽くして頂いているとの評価の表れだと思う。

提灯づくり、絵本作家の職人教室を経験できてよい。外部人材の意味（社会で働いている方々が、教育現場で児童に仕事について教える）を、再度周知する必要がある。